

第 9 回東アジア地方政府会合

The 9th East Asia Local and Regional Government Congress



The **E**ast **A**sia Local and
Regional Government **C**ongress

■ 第9回東アジア地方政府会合

(敬称略)

目的	2010年に第1回東アジア地方政府会合を開催して以来、毎年、地方政府の代表が、共通する行政課題について、政策を報告し合い、相互理解を深めるとともに、真摯な議論を重ねてきました。継続的な会合開催を通して、地方政府の行政能力を高めるとともに、相互の友好交流を深め、国家間の外交を補完し、平和で安定した東アジアの発展を目指します。		
主催	奈良県	後援	総務省、外務省、(一財)自治体国際化協会
期間	2018年11月1日(木)～3日(土)		
会場	ホテル日航奈良		
言語	日本語、英語、中国語、韓国語		
テーマ/ 講師	<p>①「農林漁業の振興」～農林漁業の振興による地域社会の持続的な発展に向けて～ 講師: 藻谷 浩介 [(株)日本総合研究所主席研究員]</p> <p>②「グローバル化社会における人材育成」 ～人材育成や多様な労働力の活用による、活力ある地域社会の実現～ 講師: 田中 修 [奈良県立大学特任教授、財務総合政策研究所中国研究交流顧問]</p>		

■ プログラム概要

日付	時間	プログラム	備考	
11月1日 (木)	14:00～18:00	バイ会談	希望地方政府のみ	
	夕刻	夕食	希望地方政府のみ	
11月2日 (金)	8:30～8:50	開会式 ・主催者挨拶 奈良県知事 荒井正吾 ・参加地方政府紹介		
	9:00～12:00	討議(午前の部)	メインセッション(テーマ①)	
			サブセッション(テーマ②)	
	12:00～13:00	昼食		
	13:00～16:00	討議(午後の部)	メインセッション(テーマ②)	
			サブセッション(テーマ①)	
	16:15～18:45	総会 記念撮影 代表記者会見等		
19:00～21:00	交流会			
11月3日 (土)	8:30～13:30	エクスカージョン・昼食(「東アジアの食フェア」等)	希望地方政府のみ	

■各セッションについて

○ メインセッション

1つの討議テーブルに各地方政府の首長級参加者が一堂に会し、午前・午後を通じて2つの異なるテーマについて意見交換を行います。

自由討議を中心に、活発な議論を目指します。

○ サブセッション

各地方政府の事例発表をもとに、各地方政府の実務担当者が抱える課題や地域の実情、実際の取り組みなどを共有します。

実務担当者は、部長級・課長級を想定しています。

■講師

テーマ①「農林漁業の振興」

～農林漁業の振興による地域社会の持続的な発展に向けて～



(撮影: 青木優佳)

藻谷 浩介 [(株)日本総合研究所主席研究員]

山口県生まれの53歳。平成合併前3,200市町村の全て、海外94ヶ国を自費で訪問し、地域特性を多面的に把握。地域振興や人口成熟問題に関し精力的に研究・著作・講演を行う。2012年より現職。近著に、『デフレの正体』、『里山資本主義』(KADOKAWA)、『金融緩和の罠』(集英社)、『しなやかな日本列島のつくりかた』、『和の国富論』、『観光立国の正体』(新潮社)、『世界まちかど地政学』(毎日新聞出版)など。

テーマ②「グローバル化社会における人材育成」

～人材育成や多様な労働力の活用による、活力ある地域社会の実現～



田中 修
〔奈良県立大学特任教授、財務総合政策研究所中国研究交流顧問〕

1958年、東京生まれ。1982年東京大学法学部卒業、大蔵省入省。1996年から2000年まで在中国日本国大使館経済部に1等書記官・参事官として勤務。帰国後、財務省主計局主計官、信州大学経済学部教授、内閣府参事官、東京大学客員教授、財務総合政策研究所副所長、国税庁税務大学校長を歴任。2017年10月退官。同月より、財務総合政策研究所特別研究官(中国研究交流顧問)。18年4月より奈良県立大学特任教授。専門は現代中国経済、中国のマクロ経済政策。